学習情報紙６月号

東部いれこみ情報

NO.２７３　２０２４年（令和６年）６月１日

発行　東部地域振興課

住所　〒７２１－０９１５　福山市伊勢丘６－６－１

電話　０８４－９４０－２５７４　　FAX ０８４－９４７－５６５８

1. 遊歩一景　蔵王公園（蔵王学区）
	1. 公園に　備わる設備の趣きは　時々代々の　役目を担う
	2. 記事
	　南蔵王町にある蔵王公園は、近くにショッピングセンターや様々なお店が建ち並ぶ賑やかな場所です。リニューアルされた遊具が備わるスペースと、野球などができる運動場、木立の下にベンチがある憩いのスペースなど、さまざまなエリアが複合している大きな公園で、近隣の人だけでなく、多くの人が利用しています。
	　かつては、スケートボード場がありましたが、老朽化した遊具と共に撤去されました。運動場は、４月１日から、インターネット（ひろしま・やまぐち公共施設予約サービス）で空き状況の確認と予約ができるようになりました。
	　現在、福山市上下水道局が蔵王公園の中に巨大な排水管の設置工事を進めています。これは、大雨による冠水の被害に対応するための施設で、完成すれば、手城川に雨水を配水することができるようになります。
	　このように、時代に応じた機能が備わる公園になっています。
2. Toutube/トーチューブ
来て見て！わが町のばら花壇
	1. 内容
	　５月の桜坂ギャラリー企画展で、東部にある各学区のばら花壇の写真を展示しました。　今回のToutubeは、展示したものの他、多数の写真を加えて動画で紹介します。どの学区も美しいばらの花が咲き誇っていました。どうぞご覧ください。
	2. 詳細
		1. 動画サイト　YouTube
		2. チャンネル　TouTube.F
		3. 問い合せ先 東部地域振興課
		4. 電話：084-940-2574
		5. FAX：084-947-5658
		6. メール：toubu₋chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp
3. 桜坂ギャラリー企画展
	1. テーマ　「アンコンシャスバイアス」無意識の思い込み・偏見
	2. 期間　６月８日（土曜日）から６月３０日（日曜日）
	3. 場所　東部市民センター２階　ロビー
	4. 主催・問い合せ先　東部地域振興課
		1. 電話 ０８４－９４０－２５７４
		2. FAX ０８４－９４７－５６５８
4. 地域をつなぐまちづくり紹介
幕山ばらまちウォークを開催　幕山交流館
　５月１６日に幕山学区内のばら花壇がある公園やお宅をめぐりました。風がとても強い日でしたが、お天気は良く、ウォーキングとばら園の見学をとおして参加者が交流を深めることができました。また、会場となったお宅の方からばらの品種や手入れの方法について説明を聞き、有意義な時間となりました。
	1. 参加者の感想
		1. 1人でウォーキングしていて、綺麗な花が咲いているなと思っても、覗くのも失礼なので、横目で見ながら歩いているが、みんなで一緒に庭の中まで入って見られてとてもよかった。
		2. 自分もばらを植えているので、すごく手入れをされていて感心した。珍しい品種のばらも見られて良かった。（約８０種類）
		3. ばらだけではなく、ウォーキングコースの中で珍しい花について話しながら歩けたのが楽しかった。
5. TOHO READERSがふくしまのひまわりを種まき　東朋中学校
　東朋中学校では、毎年、福島のひまわりを校庭で育てています。これは、11年前に福島ひまわり里親プロジェクトに参加したことが始まりです。福島ひまわり里親プロジェクトは、ひまわり栽培を通じて、自然災害に見舞われた被災地の思いに寄り添うものです。
　この取組は、学校としてできるボランティア活動は何かを考え、東日本大震災で被災した福島県の復興支援の輪を、この活動を通じて一人でも多くの人につなげていきたい…との思いで始まりました。
　５月１５日の夕方、東朋中のボランティアグループ「TOHO LEADERS」のメンバー１３人が東部市民センターを訪問し、校内で育てた福島のひまわりの種を持参して花壇２箇所に種まきを行いました。
　生徒は、「先輩方から受け継がれた大切な取組なので後輩に伝えていきたい」、「土に触って楽しい。ひまわりが咲く夏が待ち遠しい…」など話しをしてくれました。
　皆で協力しあいながら、終始、笑顔で取り組んでくれた姿が印象的でした。その後、種まきから、わずか４日後には芽を出しました。生徒と同様、成長の早さは目を見張るものがあります。
　夏には、大輪の花を咲かせますので、是非、東部市民センターに見に来てください。
6. 東部管内イベント・講座情報
	1. 坪生交流館からのお知らせ
		1. 講座「知っておきたい認知症」を開催します
			1. 内容
			　認知症になっても、地域で自分らしく健康で暮らすためのヒントや困った時の対応・制度についてご紹介いただきます。みんなで考えてみませんか。
			2. 日時　６月２６日（水曜日）１０時～１１時３０分
			3. 会場　坪生交流館　２階　会議室
			4. 講師　辰川和美さん（社会福祉法人さんよう理事長　認知症介護指導者）
			5. 対象　だれでも参加できます。
			6. 定員　３０人
			7. 申し込みが必要です（先着順・来館か電話で）
			8. 会場・申し込み・問い合わせ先　坪生交流館
				1. 電話　084-947-2411
	2. 緑丘交流館からのお知らせ
		1. 講座「車いすダンスに挑戦！」を開催します
			1. 内容
			　車いすを使用してのダンス、立って踊る人、見て楽しむ人、みんなで車いすダンスの世界を楽しみましょう。
			2. 日時　６月１５日（土曜日）１３時３０分から１５時３０分
			3. 会場　緑丘小学校　体育館
			4. 講師　Flavary（フレイバリー） さん
			5. 対象　どなたでも
			6. 定員　なし
			7. 参加費　無料
			8. 持参物　動きやすい服装、室内靴、飲み物
			9. 申し込み　不要
			10. その他　駐車場は緑丘小学校グラウンド
		2. 防災講座を開催します
			1. テーマ　～みんなで減災～　日頃の備えを再確認！
			2. 内容
			　非常用持ち出し袋の準備の仕方や見直し、災害・避難パーソナルカード作成、非常食の試食
			3. 日時　６月１８日（火曜日）１４時から１６時
			4. 会場　緑丘交流館　大会議室
			5. 講師　松本ミヤコさん（防災士）
			6. 対象者　どなたでも
			7. 定員　１５人
			8. 持参物　準備されている方は非常用持ち出し袋（中身を入れたまま）、筆記用具
			9. 申し込み　緑丘交流館へ
		3. ベビーヨガ＆育児相談を開催します
			1. 内容　1時間程度の実技と育児相談
			2. 日時　６月２０日（木曜日）１０時から１１時３０分
			3. 会場　緑丘交流館
			4. 講師　瀧川知子さん（ベビーヨガインストラクター）
			5. 対象者　生後４から１１か月ぐらいの赤ちゃんと保護者
			6. 定員　８組
			7. 参加費　無料
			8. 持参物　バスタオル、飲み物（水分補給）
			9. 申し込み　前日までに緑丘交流館へ
		4. 申し込み・問い合わせ先　いずれも緑丘交流館
		電話　084-943-5495
	3. 幕山交流館からのお知らせ
		1. 幕山チャレンジライフを開催します
			1. テーマ　脳がイキイキ若返る！脳トレピアノ♪
			2. 日時　６月１９日（水曜日）１０時から１１時３０分
			3. 場所　幕山交流館　会議室
			4. 講師　酒井容子さん（脳トレピアノ®エグゼクティブ認定講師）
			5. 定員　１０人
			6. 会場・申し込み・問い合わせ先　幕山交流館
			電話　084-947-0095
	4. 東部図書館からのお知らせ
		1. 展示「認知症を自分ごととして」を開催します
			1. 期間　６月１９日（水曜日）から７月１５日（月曜日）
			2. 場所　東部図書館　1階フロアー
			3. 内容　認知症の症状や種類、当事者の声など
		2. サロンコンサートを開催します
			1. 日時　６月２５日（火曜日）１４時から１４時３０分
			2. 場所　東部市民センター　１階サロン
			3. 内容　琴・キーボード・ミュージックベルの演奏
			4. 出演　ＭＳＫ７
		3. 問い合わせ先　いずれも東部図書館
		電話 084-940-2575
7. 特集「アンコンシャスバイアスについて考える」その３
誰もがもっているアンコンシャス・バイアス
	1. アンコンシャス・バイアスとは「無意識の思い込み」「偏見」という意味で、誰にでもあるものです。たちにはどのような「ものの見方やとらえ方の偏り」があるのでしょうか。
	　例えば、介護ヘルパーが男性だとしたらどうでしょうか。実際女性の方が多い職種かもしれませんが、家族の訪問介護に来たヘルパーが男性だったら驚く方がいるかもしれません。男性のヘルパーも専門知識を持ち、プロとしての訓練を受けているので、手際の良さや利用者への声掛けひとつひとつに「さすが…」と気付き、驚きがあるかもしれません。アンコンシャス・バイアスは自ら気付き、修正することが難しいものです。周囲との対話などを通じ、他の人の考え方やものの見方を知ることで、お互いに偏見や思い込みに気付くような関係づくりを心掛けたいものです。
	2. アンコンシャス・バイアスは、私たちの社会に存在し誰かの生き辛さにつながることがあります。誰もが幸せに暮らせる世の中であるために、考え合う機会となるよう今年度の記事として特集します。
8. ひきのローズパーティー開催　引野交流館
　５月２５日に引野交流館で、引野ローズパーティーが開催されました。このローズパーティーは、子どもから高齢者まで地域の方の交流の場として、毎年５月に開催しています。
　屋内会場では、大正琴サークルの皆さんが日ごろの成果を披露しました。そして、交流館長が参加しているバンドの演奏では、地域の方や引野保育所の園児の皆さんが、音楽に合わせて大きな声で合唱して楽しいコンサートとなりました。また、屋外会場では、交流館の満開のばらを背景に、長浜学区浜っ子太鼓や一ツ橋中学校の吹奏楽部による演奏、そして福山医療専門学校の皆さんによるダンスが披露され、こちらも大いに盛りあがりました。
　今回ローズパーティーは約３５０人の方が参加され、地域の方のつながりをより感じられる、ばらと音楽を楽しむ会となりました。
9. コラム　桜のささやき
　先日、新茶をいただく機会がありました。新茶とは、その年の最初に摘んだ新芽でつくった一番茶のことです。日本茶の収穫時期は春から秋にかけて年４回あり、摘み取った順に「一番茶」「二番茶」…と呼ばれます。新茶にはアミノ酸の一種であるテアニンが豊富に含まれており、旨みと甘みを強く感じられますが、二番茶以降はカテキンが多く含まれるようになり、苦みや渋みを感じやすくなります。また、同じ茶葉でもお茶のいれ方で味のバランスは大きく変化します。お茶の味は「茶葉の量」「お湯の量」「お湯の温度」「抽出時間」によって決まりますが、特にお湯の温度が重要なポイントです。個人の好みもありますが、煎茶は渋みを抑えて旨み成分を引き出すため70～80度で、香りが特徴の玄米茶やほうじ茶は熱湯を使用するのがおすすめです。
　ペットボトルから手軽に安定した味のお茶を飲めますが、入れ方を調整して、自分好みの味を探すのもお茶の楽しみ方の一つです。丁寧に茶葉を量ったり、お湯の温度を調整したり、あえて手間を楽しむように、暮らしの中でお茶をいれる時間を作ってみませんか？

視覚障がい等の理由がある人のために，営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。
以上